

近畿本部経営工学部会 平成30年2月 定例会および研修会議事録

開催日時：平成30年 2月17日（土）13:30～17:00

開催場所：公益社団法人日本技術士会 近畿本部会議室

出席者：25名 司会進行：幹事 古橋崇史、徳永浩二（欠席）

配布資料：①平成30年2月度定例会（研修会）議事進行表 ②出欠者名簿

③講演配布資料（高木技術士）④CPD票

初参加者紹介（部門）：仙波光之（電気電子）、村上大祐（修習技術者）

1. 研修会

(13:30～16:00)

(1) 開会挨拶他（間島部会長）

平成30年の1回目の部会+研修会への参加に感謝する旨挨拶を頂く。さらに直近のトピックスとして以下の紹介があった。

・『仕掛学（しかけがく）』の研究者である大阪大学松村真宏教授のお話を聞く機会があり、仕掛学（人がついしたくなる仕掛け作り）のマーケティングへの活用及び昨年のノーベル賞受賞の「行動経済学」との関係を含めて学問体系の整理で新しいことが生まれることを改めて認識する。

・ICT活用企業を何社か訪問した。各社ともオーナー社長が2～3代目であったが強い〇〇イズム（企業風土）が前面に出ているという共通点があり、新人にも入社前研修から積極的に根付かせているところもあった。常に何年か先を見通した活動の重要性を認識する。

(2) 研修会

講演者：高木 仁 技術士（経営工学部門）

三菱電機株式会社 インフラ情報システム部 管理課

テーマ：『システムの信頼性設計技術 ～ものづくりの経験から～』

講演概要：

冗長設計、信頼性予測などのシステムの信頼性設計と衛星通信システムの概要を説明し、業務経験を通じたシステムの信頼性技術の実際を紹介された。また、比較的規模の大きなプロジェクトに属した体験等から、リスク管理など関連する経営工学手法について考察された。

- *システムの信頼性の概要
- *衛星通信システムの概要
- *システムの信頼性・保全性の実際
- *リスク管理等の手法の活用について



聴講者からも質疑や論議が多岐に且つ活発になされた。主要なポイントとしては

・信頼性工学・管理技術の面では「信頼性工学の品質工学との関連」「同じくIoTや会社経営への展開」「QFD(品質機能展開)の活用」「デザインレビューと、ISO9001のプロセスアプローチでも活用するタートル図との関連」「FMEAやFTAの実際の活用」「(管理技術面での)フィードバックだけでなく、フィードフォワードの適用」など

・紹介された実務面の詳細として「衛星通信システムのバッテリーについて」「部品発注先の選定や、その時に活用した管理技術面の手法」「サイレントチェンジ(変化/変更管理)への対応や、対応時のルールや取り決め」「変更時のレビュー」「部品情報の活用」「プロジェクトの人員構成」など

・経営工学全般の面から「生産マネジメントを選択科目とした高木技術士に数理・情報とも関連の深い本講演を頂いたことの興味深さ」「OR(オペレーションズリサーチ)は一手法なのか一分野なのか(※昨今はいずれで扱われる場合もあるとされた)」「成果の見極め時への経営工学ワードの活用」など

について、各々有意義な討議となった。

2. 技術士会/近畿本部からの連絡及び活動報告事項 (16:00~16:40)

(1) 技術士会/近畿本部および経営工学部会の活動実績

- | | | |
|--------------------|----------|----------|
| ① 近畿本部 新春講演会+賀詞交歓会 | 1月13日(土) | 近畿本部 |
| ② 近畿本部 修習技術者支援セミナー | 1月20日(土) | 近畿本部 |
| ③ 技術士を目指そうin大阪 | 1月27日(土) | 大阪科学技術C |
| ④ 技術士倫理シンポジウム | 2月 3日(土) | 大阪大学中之島C |
| ⑤ 産学官と技術士の合同セミナー | 2月10日(土) | 大阪科学技術C |

(2) 技術士会/近畿本部および経営工学部会の活動予定

- | | | |
|-----------------------------|-------------|------------|
| ① 近畿本部技術士第一次試験合格者祝賀会 | 2月24日(土) | 大阪科学技術C |
| ② 近畿本部技術士第二次試験合格者祝賀会 | 4月14日(土) | 大阪科学技術C |
| ③ 経営工学部会 4月度「部会+研修会+総会」 | 4月21日(土) | 13:30-近畿本部 |
| ※講演者 近畿大学浅野教授(予定・講演内容詳細は別途) | | |
| ④ 修習技術者支援セミナー | 5月12日(土) | 近畿本部(で計画中) |
| ⑤ 経営工学部会宿泊見学会 | 6月8-9日(金-土) | (予定) |

3. 自由発言・幹事会報告、その他

・間島部会長より「近畿本部から経営工学部会へ、協賛団体に参加頂いた各企業様向けの出前講座への協力依頼があり、部会にて協力できる方をお願いします」との依頼。

・間島部会長より「近畿本部が日本技術士会及び技術士の認知向上と社会貢献拡大に向け国の近畿出先機関(近畿地方整備局など)との意見交換の企画を進めており、複数技術部門の1つとして経営工学部会へも参加の支援依頼があり、まずはこの旨の認識をお願いします、及び協力できる方は一報をお願いします」との依頼。

・田代副部会長より「定例部会研修会の講演者、6月以降は決定していないので直近の入会者で特に未講演の方には立候補をお願いしたい」との募集。

・修習技術者/村上氏より「初参加への歓迎に感謝するとともに、先日の『技術士を目指そうin大阪』及び本日の参加で得た知見を日々の業務へ活かし、平成30年度の技術士二次試験合格へ繋げたい」とのコメント。

4. 閉会挨拶(徳永技術士(欠席)からのメッセージ)

「2月例会幹事をつとめきれず申し訳ないです。コンサルタント受託の仕事がピンチです。苦難は社員のベクトル合わせに活用し引っ張っていきます。みなさまの安全と健康を祈念致しております。」

以上(文責:古橋崇史)